

講習概要

開講日	2019年8月19日(月)
講習名	【必修】教育の最新事情
担当講師	1時限 中園 有希 (文学部 史学科 講師) 2時限 田中 聡 (教育学部 児童教育学科 教授) 3時限 向野 光 (教育学部 児童教育学科 教授) 4時限 佐藤 哲康 (文学部 心理学科 准教授)
講習概要	本講習では教育の最新事情と課題について、下記4コマを通し理解を目指します。(1)世界の教育の動向や今日の社会状況と関連づけつつ近年の国の教育政策を概観します。(2)カリキュラム・マネジメントが学校経営にどう結びつくのか、具体的な実践例を通して、その意図やねらいを考えていきます。(3)インクルーシブ教育システム構築に向け、特別支援教育の基礎・基本を学び直し、特別支援教育の現状や課題を整理し、具体的改善方法について学びます。(4)心身が著しく発達する児童生徒について心理学的視点から解説し、特にいじめと不登校の特徴と心理的支援を受講生と考えます。
修了認定方法	筆記試験
連絡事項	特になし

開講日	2019年8月20日(火)
講習名	【選択】特別支援教育
担当講師	向野 光 (教育学部 児童教育学科 教授)
講習概要	学校現場では発達障害をはじめとして、障害のある方々への合理的配慮が求められる時代となった。そこで、本講習では、発達障害についての理解とその対応を含め、その基本となる特別支援教育法の基礎と基本を学び直し、特別支援教育の教育課程と教育方法の考え方を改めて学ぶ。
修了認定方法	筆記試験
連絡事項	特になし

開講日	2019年8月20日(火)
講習名	【選択】日本文化セミナー
担当講師	1時限 長崎 靖子 (文学部 日本文化学科 教授) 2時限 真田 尊光 (文学部 日本文化学科 准教授) 3時限 伊藤 純 (文学部 日本文化学科 講師) 4時限 千野 裕子 (文学部 日本文化学科 講師)
講習概要	本講習では、国語科学習指導要領の内容を踏まえ、国語を指導する際の背景的知識となる古典文学、日本語学、日本美術、民俗学等、日本文化に関する講義を行う。古典文学では「物語文学の生成と展開」、日本語学では「日本語の語彙・文法等の歴史的変遷」、日本美術では「日本美術の歴史とその特徴」、民俗学では「言語文化の消失に対する日本および国際社会の取り組みについて」を講義する。
修了認定方法	筆記試験
連絡事項	特になし

開講日	2019年8月20日(火)
講習名	【選択】小学校理科・生活科・プログラミング教育
担当講師	加藤 美由紀 (教育学部 児童教育学科 准教授)
講習概要	2020年から始まる小学校プログラミング教育に備えて、Scratch等を用いた実践例を紹介し、体験する講習とします。理科の内容に関して、プログラミングを取り入れた授業内容である「電気の利用」に関する内容を扱います。生活科では、進化や環境に関する授業を紹介し、Scratch Jr.を用いた授業例を体験する内容です。
修了認定方法	実技試験
連絡事項	内容の一部を記録されたい場合はUSBをお持ちください。

開講日	2019年8月20日(火)
講習名	【選択】造形
担当講師	竹内 啓 (教育学部 幼児教育学科 教授)
講習概要	幼児の造形活動におけるいろいろな材料とのかかわり、自然環境とのかかわり、人との相互交流により豊かなイメージを広げ表現するために過程を大切にしながら教師としての見方、感じ方、楽しみ方を学びます。五感を働かせて実際に手を動かすことで、基本的な絵の具、クレヨン、色鉛筆、紙素材などそれぞれの材料の特徴や技法をあらためて習得し実践的指導力を培います。
修了認定方法	筆記試験
連絡事項	汚れてもいい服装で来てください。(エプロン持参など)

開講日	2019年8月21日(水)
講習名	【選択必修】「考え・議論する道徳」ー幼小中高の連携を念頭にー
担当講師	1時限 寺岡 聡志 (教育学部 児童教育学科 准教授) 2・3・4時限 矢田 訓子 (教育学部 児童教育学科 准教授)
講習概要	幼稚園から高校までの連携を視野に入れた新しい道徳教育のあり方を検討します。道徳教育の体系的な把握を通して、学校における道徳教育の意義を明確にし、「考え・議論する道徳」の実践内容・方法を検討します。またそれに伴って、新しい道徳教育にこれまでの道徳教育研究や実践を活かす方法も共有できるようになると考えています。
修了認定方法	筆記試験
連絡事項	特になし

開講日	2019年8月21日(水)
講習名	【選択必修】教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む)
担当講師	佐藤 哲康 (文学部 心理学科 准教授)
講習概要	発達の・心理学的な観点から学校現場で起こる様々な幼児児童生徒の問題を理解することを目標とする。特にいじめと不登校については近年、その理解と支援が多様化していることからそれぞれの資源やニーズを十分アセスメントすることが大切である。講習では実際起こりやすいケーススタディを通じて、教育相談で求められる支援体制のありかたを検討する。
修了認定方法	筆記試験
連絡事項	特になし

開講日	2019年8月21日(水)
講習名	【選択必修】学校を巡る近年の状況変化と学習指導要領等の改訂動向
担当講師	中園 有希 (文学部 史学科 講師)
講習概要	本講習では、下記の内容を中心に受講者の知見を新たにすることを目指します。(1)社会の多様化や国際化、情報化が進行する中で、園や学校とそこで学ぶ子どもたちを巡って、どのような状況の変化や課題が見られるのかについて考察します。(2)改訂された幼稚園教育要領、学習指導要領について、とりわけ子どもの能力・学びに関する新しい捉え方や学校間接続に着目し理解します。
修了認定方法	筆記試験
連絡事項	特になし

開講日	2019年8月22日(木)
講習名	【選択】英語セミナー
担当講師	1時限 菱田 信彦 (文学部 国際英語学科 教授) 2時限 小泉 朝子 (文学部 国際英語学科 准教授) 3時限 倉林 直子 (文学部 国際英語学科 准教授) 4時限 小山 久美子 (文学部 国際英語学科 教授)
講習概要	小学校、中学校、高等学校で英語を指導する際の背景的知識となる英文学、英米文化、英語学に関する講義をする。批評理論による「ハリー・ポッター」読解と文学理解の意義、アフタヌーンティから読み解く英国(産業革命、植民地、国民的飲み物としての紅茶)、トランプ政権のメディア戦略及び歴代米大統領のメディア利用、ことばの裏にある発話者の意図とその理解のしかたについて講義する。
修了認定方法	筆記試験
連絡事項	講習を受ける前に、18世紀後半から19世紀前半のイギリスの歴史について、簡単な年表などでよいので、流れを確認しておいてください。

開講日	2019年8月22日(木)
講習名	【選択】小学校低学年を中心とする音楽科・表現領域に関する指導法(鍵盤ハーモニカ指導を含む)
担当講師	奥田 順也 (教育学部 児童教育学科 講師)
講習概要	本講習の前半では、教科書教材などを扱って小学校低学年で使用することが多い鍵盤ハーモニカの指導の課題や問題点の検討、ならびに指導法についての講義および演習を行います(鍵盤ハーモニカ持参必須)。後半は、鍵盤ハーモニカ以外の小学校低学年を中心とする表現領域に関する指導法や工夫を体験的に学習します。なお、本講習では音楽専科の教員でなくても小学校の音楽科の授業で実践しやすい指導法や工夫を取り上げる予定です。
修了認定方法	筆記試験
連絡事項	鍵盤ハーモニカ、『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説音楽編』を持参してください。

開講日	2019年8月22日(木)
講習名	【選択】幼児教育の動向と課題
担当講師	近藤 千草 (教育学部 幼児教育学科 教授)
講習概要	平成29年に保育の三法令が改定され、施行されて1年が経過した。幼稚園教育要領においては、幼児期の見方考え方、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿、カリキュラム・マネジメントなどの方向性が示され、新たな観点から幼児教育を捉え実践する力が求められている。本講習では、新たな制度・政策を抑えながら、教育実践の課題を具体的に検討していく。
修了認定方法	筆記試験
連絡事項	特になし

開講日	2019年8月22日(木)
講習名	【選択】カリキュラム・マネジメントと学校経営
担当講師	田中 聡 (教育学部 児童教育学科 教授)
講習概要	新しい学習指導要領のキーワードのひとつであるカリキュラム・マネジメントとは何か。なぜ、何のためにカリキュラム・マネジメントを学校経営の主たる手段として確立していかなければならないのか。個業ではなく組織としての学校経営を推進するための考え方を、現場の事例を通して学んでいきます。
修了認定方法	筆記試験
連絡事項	特になし

開講日	2019年8月22日(木)
講習名	【選択】小学校体育ボール運動系領域の授業づくり・単元づくり
担当講師	松本 祐介 (教育学部 児童教育学科 准教授)
講習概要	新学習指導要領の要点と改善点を改めて確認した上で、指導要領解説における指導内容に沿ったボール運動系領域6学年の系統性を考える。その後、実技研修でいくつかの教材を実際に体験する場を設ける。またグループワークとして、ボール運動系領域における単元計画案を作成し、発表し合う活動を行う。
修了認定方法	筆記試験
連絡事項	運動のできる服装でご参加ください。上履きを持参してください。

開講日	2019年8月22日(木)
講習名	【選択】子どもの主体的な運動実践に向けた環境構成
担当講師	古屋 朝映子 (教育学部 幼児教育学科 准教授)
講習概要	本講習では、幼稚園教育において、子どもが主体的に多様な運動を実践できるようになるための運動の指導方法や環境構成の方法について、実技講習およびグループワークを含む演習を通じて学ぶことを、目的とする。また、現代の子どもが抱える運動能力に関する課題を踏まえた上で、新幼稚園教育要領における運動指導の考え方について概説する。
修了認定方法	筆記試験
連絡事項	運動のできる服装でご参加ください。上履きは必要ありません。

開講日	2019年8月23日(金)
講習名	【選択】性の多様性と学校教育ー子どもの人権保障の視点からー
担当講師	内海崎 貴子 (教育学部 児童教育学科 教授)
講習概要	近年、学校教育現場では、性同一性障害を含めセクシュアル・マイノリティの幼児児童生徒への対応が求められている。本講習では、「性の多様性」を理解するために必要な基礎的・基本的知識を学習し、具体的な事例から学校や園での対応について考える。その際、「性の多様性」を教材とした道徳科の授業実践を紹介し、子どもの性的権利保障としての人権教育・道徳教育について学習を進める。
修了認定方法	筆記試験
連絡事項	特になし

開講日	2019年8月23日(金)
講習名	【選択】主題学習と中国史－世界史理解のために－
担当講師	高津 純也 (文学部 史学科 教授)
講習概要	現行の学習指導要領が世界史Bのカリキュラムにおいて重視する「主題学習」について、その現状と課題について論ずる。その上で、高校生が世界史の展開を理解する上で重要と思われる諸問題について、中国史の分野からいくつかのテーマを選び、日本を含む東アジア全体を視野に入れつつ解説し、中学、高校で主題学習を開講する上での一助とする。
修了認定方法	筆記試験
連絡事項	特になし

開講日	2019年8月23日(金)
講習名	【選択】小学校国語科教育の新しい展開
担当講師	1・2時限 田中 孝一 (文学部 日本文化学科 教授) 3・4時限 寺岡 聡志 (教育学部 児童教育学科 准教授)
講習概要	新教育課程の全面実施を1年後にひかえ、小学校教育、国語科教育の改善は大きな課題です。今回の改訂では、全教科等とともに、国語科も、育成すべき3つの資質・能力を軸に再編成されています。講習では、思考力、判断力、表現力等の育成を目指す3つの領域の内、特に、A話すこと・聞くこと、B書くことに焦点を当て、授業づくりのポイントについて講義と演習を行います。Bでは、こどもが夢中になる創作活動の具体をワークショップ形式で提案します。
修了認定方法	筆記試験
連絡事項	『小学校学習指導要領解説国語編(平成29年7月)』を持参してください。

開講日	2019年8月23日(金)
講習名	【選択】領域「表現」と幼児の音・音楽遊び
担当講師	古山 律子 (教育学部 幼児教育学科 准教授)
講習概要	2017(平成29)年に改訂された幼稚園教育要領の領域「表現」の主な改訂点を概説し、改訂点の一つである「自然の中にある音、形、色」「様々な素材や表現の仕方」について解説する。本講習では乳幼児期の音楽的表現の在り方を考察し、幼児期の終わりまでに育てほしい姿<豊かな感性と表現>を理解する。また、幼児の音楽的表現を支える教材や環境構成の工夫を講義および実技を通して理解し、保育の中で活かせる力を養う。
修了認定方法	筆記試験
連絡事項	動きやすい服装でご参加ください。底の薄い上履きを持参してください。